

今年の大館はこう動く



学習の機会が保障され、 芸術文化の香り高い生涯学習都市

新校舎が完成した上川沿小学校の関連では、プールの建設、屋外運動場の整備に係る経費などを計上しました。これにより、プールは7月ごろ、グラウンドは8月ごろの完成が見込まれます。

また、行政改革のひとつとして、文化会館を文教振興事業団に移行する一方で、教育関係各施設の改修・補修に配慮し、文化・教育・スポーツなどの教育環境の充実に努めました。さらに、長走風穴館の利用開始に伴う管理運営経費を計上しました。

1周年を迎える樹海ドーム関連では、有名ミュージシャン（現在のところミュージシャンは未定）によるコンサートに係る経費を計上するなど、さらなる多彩な利活用を図ることとしました。

豊かな人間性を育む 学校教育

義務教育等

6億1,964万円

- ・上川沿小学校改築事業 3億9,660万円
- ・通学費補助、スクールバス運行費など 2,061万円
- ・大会等への選手派遣費補助 750万円
- ・奨学資金の貸付金 3,168万円
- ・いじめや不登校の対策（指導員、相談員の設置） 158万円

体育、スポーツ、 レクリエーションの振興

- スポーツ等の振興 2,514万円
 - ・スポーツ施設の改修、工事 720万円
 - ・スポーツ団体及び各大会補助 1,182万円
- 大館樹海ドーム管理費 1億4,750万円
 - ・ドームの運営、自主事業費など 1億2,300万円
 - ・1周年記念コンサート開催 1,500万円

文化財の保護・活用と 芸術文化の振興

- 文化財保護、芸術文化の振興 3,372万円
 - ・各文化財の保護や修理（三鶏、風穴、芝谷地、ザリガニ、カモシカ、御膳水、出川のケヤキ、北鹿ハリストス正教会） 533万円
 - ・各芸術、文化団体などへの補助 360万円



開かれた市政の推進

情報公開関連では、文書などをすぐに探し出すことができるよう、ファイリングシステムの構築に係る経費を計上したほか、国から人権モデル地区に指定されたことから、基本的人権の尊重と啓発を図るための経費を措置しました。

開かれた市政のために 2億1,275万円

- ・国際交流事業の参加者への助成 220万円
- ・各選挙費など 3,552万円
- ・法律相談など各種相談の費用 164万円
- ・情報公開対応のためのシステムに係る費用 2,265万円
- ・人権の啓発などを図るための経費 280万円